

社会教育だより

SEIRO Syakai Kyouiku dayori

第313号
編集・発行
聖籠町教育委員会
町民会館
社会教育課
☎0254-27-2121
図書館
☎0254-27-6166

週末体験クラブ 元気とりで



5/8
(土)

コイのぼりを作ろう

新潟国体ののぼり旗で、色鮮やかなコイのぼりを作りました。
子どもたちは、あふれんばかりの思いを天に飛ばそうとしていました。

6月

町民会館休館日	7日、14日、21日、28日
トレーニングルーム休館日	7日、14日、21日、28日
図書館休館日	7日、14日、21日、28日、30日

週末体験クラブ
です!

元気とりで隊が遊びはじめました



ペットボトルとしょう油指して

5・15

プライベート水族館



お母さんも一緒に

お弁当でおなじみの、魚のしょう油さしに色をぬると、カラフルな熱帯魚に変身。そこに金具を入れて磁石を近づけると泳ぐくみの、自分だけの水族館です。

いつでも参加登録受付けていま～ず

— 参加無料ですが、電話で申し込んでください —

- 6/ 5 (土) フェシングで遊ぼう/三小学校全児童対象
※やわらかい剣です 会場 町民会館アリーナ (体育館)
- 6/12 (土) くるくるアニメ盤/蓮野小児童対象
会場 蓮野多目的運動場
- 6/26 (土) くるくるアニメ盤/亀代小児童対象
会場 亀代多目的運動場
- 7/ 3 (土) 緑丸Tシャツを作ろう/蓮野小児童対象
会場 蓮野多目的運動場

※全会場 午前9時から11時30分

●お問い合わせ・申し込み先

町民会館 ☎27-2121 藤田・高松



コイのぼりというより
マンボウのぼりだ

コイのぼりを作ろう



町民会館のケヤキくんの前で
泳がせました

これは
シッポに
しょうかな



それぞれが、古着や金紙、カラーテープなどをのぼり旗に貼り付けて、ユニークなコイのぼりが出来上がりました。

☆つくってたべよう☆

たなばた

セタランチ



メニュー
・すしケーキ
・フルーツポンチ
・スープ



日時: 7月3日(土) 午前10時～午後1時

場所: 給食センター2階 調理室

対象: 小学生 先着20人

(定員になり次第しめきり)

参加費: 300円

申込: 6月18日(金) までに町民会館窓口へ

(電話も可 ☎27-2121)

主催: 子育て支援グループ“だいすき”

委員紹介

「町青少年育成員」の方々を紹介し、青少年の指導、育成に関する業務を充実強化し、青少年の健全育成をはかるために各地区の方に育成員をお願いしています。(任期は平成22年4月1日より2年間)

山倉小学校区

(敬称略)

富樫 次郎(真野)
安達 勝間(桃山)
細貝 優子(聖中ケ丘)
吉田 辰夫(山諏訪山)
宮野喜久江(本三賀)
斎藤 剛(ひばりが丘)
吉崎 律子(ひばりが丘)

蓮野小学校区

小林恵美子(蓮野)
藤間 殖(蓮野)
中村恵美子(外畑)
田中 厚(二本松)
市川 あや(八幡)
青木 洋一(藤寄)
幾野 富子(藤寄)

亀代小学校区

堀 常正(網代浜)
宮澤 信男(網代浜)
渡辺 壮(網代浜)
田村富美男(次第浜)
渡辺 弥生(次第浜)
高松 勝雄(亀塚)
野村 勝(亀塚)

「町体育指導委員・体育推進委員」の方々を紹介し、

町民の心身の健全な発達と明るく豊かな町民生活の形成に寄与するためスポーツ振興をはかるために各地区の役員をお願いしています。

(体育指導委員)

(敬称略)

水戸部照夫(真野)
小林八重子(丸瀧)
高橋 一子(山諏訪山)
小林とみ子(山三賀)
坪谷 佳織(苔沼)
宮下登志雄(次第浜)
小林 重則(亀塚)
新保さなえ(山三賀)
村山 和晃(旭ヶ丘)
宮本 美紀(外畑)
小林 勇次(亀塚)
渡辺 壮(網代浜)
斉藤 剛(ひばりが丘)
近藤己千夫(ひばりが丘)
阿部 一隆(聖籠中学校)

(体育推進委員)

山倉小学校区

長谷川綾子(上大谷内)
渡邊 民子(山倉)
遠藤 昭博(本大夫)
栗原 剛(山諏訪山)
土田 庸雄(山大夫)
池田 徹(苔沼)
斉藤 栄一(諏訪山)
田宮 香(蓮瀧)

田宮 兼吉(蓮瀧)
山崎佐千栄(ひばりが丘)
蓮野小学校区

竹内 貴博(別條)
松田 忠(八幡)
宮野 康弘(二本松)
天野 秀一(二本松)
岩淵 泰志(二本松)
小林 正義(二本松)
泉 考治(正庵)
諏訪 俊彦(杉谷内)
小見 誠次(藤寄)
遠藤 唯明(藤寄)
八幡 敬一(藤寄)
長谷川裕子(藤寄)
亀代小学校区

高崎 義一(亀塚)
高松 恵一(亀塚)
高松 孝広(亀塚)
堀 智史(網代浜)
皆川 歩(次第浜)
渡辺 浅徳(次第浜)
高橋 幸良(次第浜)

この講座も今年で2年目となります。

第1回目は5月8日に行われ、聖籠町域の村々はいつ、どのようにして開かれたかというテーマで、元禄十二(一六九九)年と文化七(一一八〇)年の新田開発の古文書を読みながら、昔に思いを馳せました。

講師は『聖籠町史』の編さん委員であった椎谷良平氏で、窓から竹林を望む蓮瀧の聖籠町歴史資料展示館「いにしえ」で行われました。

先生は軽妙な語り口調で、聖籠町域やその当時の世相を非常にわかりやすく説明してくださいました。

受講された方からは、「今回初めてわかるか不安だったが、とてもわかりやすかった」「相変わらず先生のお話は引き込まれて楽しい」といった意見が聞かれました。

興味を持たれた皆様の参加をぜひお待ちしております。

お問合せ…町民会館 石田

☎27-2121



『古文書に親しむ講座』が始まりました!

古文書を読みながら江戸時代の聖籠町に触れ親しむ10回の講座が始まりました。



聖籠昔ばなし

今月は、「猿と蟻」「やまびと」の二本立てです。

猿と蟻



むかし、猿と蟻が海で鯛取りやつっこしていただと。

猿が「俺がさが見つけだすけ、俺がもんだ。」

と言ったら、蟻が「おれさが見つけた」とケンカしていただと。

したけが、「神様のどこ」

行って聞いてみるぞ」と

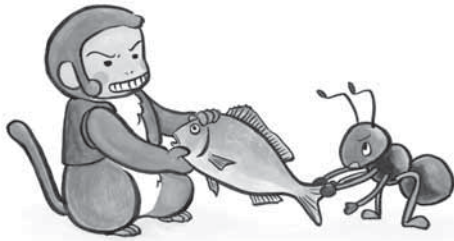
言って、お宮様(の所)へ、

その鯛を置いていただら、

来る人みんな「ありがたい。ありがたい。」と言っ

て、帰って行つたぞ。だから、鯛は蟻のものになっ

て、蟻はその鯛を「うめい！」と言って食めたぞき。



よくわかる解説

猿と蟻

これは言葉遊びの一種です。拾い物の分配をめぐる話は、県内にもたくさんあります。地域によって登場する動物や虫が違い、長岡市付近では「蟻と亀」、小千谷市付近では「蟻と蜂」、旧白根市付近では「蟻と蠅」など、さまざまです。しかし、いずれも寺や京都などにお参りに行って、「ありがたい」という声を聞き、蟻が利益を得るといふ形になっています。

ダジャレが好きな日本人らしい昔話ですね。

Q & A どうして昔話には地域差があるの？

昔話は旅をする人や信仰などと共に各地から伝わるので、

その土地にもともとあった話だけでなく、他の地域から来た話も多いのです。また、話されていくうちに内容も少しずつ変わってしまい、途中で途切れたり、別の話と混ぜてしまったり、といった例もよく見られます。そのため、似たような別の話がどんどん増えていきます。

これは本来、昔話が文字で書かれたものではなく、口で語られていくものだったから起きた現象です。



やまばと

むかしむかし、あるところに、一人の男の子がいました。その男の子は、親の言うことを聞かないで、反対のことばかりしていました。「山へ行け」と言えば、海に行き、「海に行け」と言えば、山に行くという具合です。

ある日、お父さんが死にそうになりました。お父さんは「川へ埋めてくれ、と息子に言えば、山に埋めるに違いない。」とあって、その男の子に

「お父さんを川に埋めてくれ、頼む。」

と、それだけ言い遺して、死んでしまいました。

そうしたら、その男の子は「お父さんが死んでしまったのだから、お父さんの言うとおりにしなければならぬ」と思って、川に埋めました。

そして、嵐がやって来ても、雪が降っても、大雨の時でも、必ずお父さんのお墓にお参りしたので、男の子はとうとう山鳩になってしまいました。



よくわかる解説

～ やまばと ～

「普段、親の言うことを聞かない子供が、親の最期の願いだけは聞く」という筋のお話で、題名こそ違いますが、全国的にほぼ聞かれる内容になっています。一般的には、子供が最後に蛙になってしまふ「雨蛙不孝」という題名ものが多いようです。そして話の最後には雨蛙が鳴くわけを説いて結びます。

「やまばと」の場合、なぜ急に子供が山鳩になったのか、途中が抜けているようで、分かりにくくなっています。そこで「雨蛙不孝」から推測して補足しますと、「川（のそば）にお墓を立てたので、大雨が降った時に墓が流され、子供は悲しくて泣いているうちに、とうとう山鳩になってしまった。」という展開なのだと思います。雨蛙ではなく山鳩になってしまう例は珍しいのですが、旧豊浦町付近・佐渡・長岡で伝わった話にもわずかに見られます。ほかにも似た話として「鳶不孝」「山鳥不孝」などがあり、さらに韓国にも「雨蛙の嘆き」という話があります。比較してみると、おもしろいかもしれませんね。

出典：『聖籠町誌』（亀代地区「むかし・伝説」の資料より）

参考：『日本民話の会（1961）』『ガイドブック 日本の民話』 講談社

稲田浩二・小澤俊夫 編（1986）『日本昔話通観 第10巻 新潟』 同朋舎

（作画：渡辺明公子）

笹団子作ってみよてば

聖籠緑地での前回のイベント「ヨモギ採りに行こてば」で摘んだヨモギを使って、お話を楽しみながら笹団子作りに参加してみませんか？

出来た笹団子は、お土産としてお持ち帰りいただけます（5個程度）。地元の方と一緒においしい体験を楽しみましょう！



日時 6月15日（火）
午前10時～12時
場所 網代浜会館
定員 先着20名程度
参加料 100円

お申し込み・お問い合わせは

島見聖籠緑地管理事務所

☎ 025-255-3202 

※ 6月13日までに申し込みください。

※ 場所が分からない方は、申し込み時にお答えいたします。

主催：指定管理者「グリーン産業（株）」 協力：網代浜集落

しなやかに美しく 太極拳してみませんか

太極拳の、円を描くようなやわらかな動きで、身体の芯から癒されませんか？

性別、年齢を問わず、どなたでも楽しめます。ぜひご参加ください！

もっと元気に！もっと美しくなりたい方に！
屋外で自然の風を感じながら、一緒に太極拳をしてみませんか？



日時 6月20日（日）
午前10時30分～12時
場所 県立聖籠緑地 ふれあい広場
定員 先着30名
参加料 200円

お申し込み・お問い合わせは

島見聖籠緑地管理事務所

☎ 025-255-3202 

※ タオルをご持参のうえ、動きやすい服装・履き物でご参加ください。

※ 雨天の場合は屋内で行います。

講師：皆川康子さん

（法）日本武術太極拳連盟・公認A級指導員

主催：指定管理者「グリーン産業（株）」
協力：NPO新潟スポーツコミュニティ

ロープを使って木登り！ ツリークライミング体験

ツリークライミングは安全保護具を利用して木に登るゲームで、木や森・自然との一体感を味わう体験が出来ます。

木と友達になり、体験させてくれる木に「今日は一緒に遊んでくださいね」という気持ちで、木の上でしか味わえない素晴らしい体験を味わってみてください！

日にち 6月27日（日）
時間 10時～11時・11時～12時・13時～14時
14時～15時・15時～16時の5回行います。
(10分前に受付を行います。)
場所 県立聖籠緑地 水辺の広場
対象 小学生以上の方ならどなたでも可
定員 1回あたり6人まで
参加料 300円（登られる方）

お申し込み・お問い合わせは

島見聖籠緑地管理事務所

☎ 025-255-3202

※ 動きやすい服装・履き物でご参加ください。

※ 雨天の場合は中止になります。

主催：指定管理者「グリーン産業（株）」

劇団こぐま座 ～メルヘン劇場～

7/24
(土)

赤ずきん

主催 親子ふれあい劇場実行委員会
聖籠町教育委員会

【開場】午後6時00分

【開演】午後6時30分

【対象】

園児及び小学校1～3年生

【チケット販売】

6月24日(木)から
聖籠町町民会館窓口

(各こども園でも
7月23日午後3時まで販売)

【前売り】

年少から小学生まで **800円**

おとな **1,100円**

※当日は300円増しとなります。

※保育ルームをご利用希望の方は、公演当日の10日前までに、町民会館へご連絡ください。



☆親子ふれあい劇場実行委員募集中です☆

お問合せ ☎27-2121

町民ホームページから



地域の方々と
一緒に植えたよ！

新緑がまぶしく、植物が生き生きと生成する時期がやってきました。今まで静かに眠っていた学校の畑もきれいに耕され、活動開始です。

早速、今年は生徒会主催による「カレーパーティー」に向けて、ジャガイモやニンジンなどの野菜の苗を植えました。地域の方とどんぐりしたいもお手伝いし、約50人の生徒達と一緒に楽しく活動しました。7月中旬頃のカレーパーティーに参加できるのは、野菜植えや収穫を手伝ってくれた人たちだけです。今から楽しみです。

こども園の子どもたちも昨年同様、サツマイモの苗を植えに来ました。子どもたちが学校の畑にいるとにぎやかになり、なんとなくうれしくなりますね。

この他に、「みらいのたねジュニア」が夏野菜や、サトイモを植える予定です。収穫までに、水やりや草取りと管理にたくさんの手を必要とする植物たちですが、苦労して収穫する喜びを与えてくれ、心をとても豊かにしてくれます。

今年も学校の畑にたくさんの方が集えるよう、私達どんぐりしたいもお手伝いしていきたいと思っています。



ジャガイモの
芽を上にしてネ



穴あけ、
これでOKかな…



植え方の指導をしている、
“畑の先生”伊藤幸成さんです

ガレージパーティーに向けて
がんばれ！生徒会”
収穫の秋に向けて
みんな、がんばれ！”

平成22年10月10日(日)

八代亜紀コンサート

ところ 聖籠町文化会館(聖籠町町民会館内)

開演 午後2時、午後6時(2回公演)
※開場は開演30分前となります。

入場料 一般5,000円(全席指定)※当日は500円増しとなります。

チケット発売

平成22年7月4日(日)より聖籠町町民会館のほか、
下記プレイガイドで発売

[新潟市]

新潟伊勢丹(7月4日より発売)

[新発田市]

下越音楽鑑賞協会(7月5日より発売)

※町民会館では、7月4日(日)に限りチケットのお求めは、お1人様5枚までとさせていただきます。(午前9時発売開始)

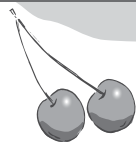
主催 聖籠町町民会館 **後援** BSN新潟放送

お問い合わせ 聖籠町町民会館 ☎0254-27-2121(毎週月曜日は休館日です。)



6/13(日)

第21回 NST さくらんぼの里 民謡の祭典



【開演】 午後2時30分(開場:午後2時)

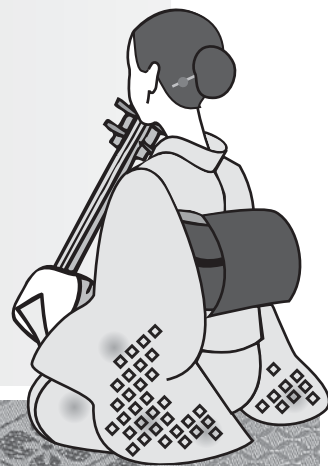
【入場整理券】 全席指定 町民会館にて先着600名様に配布中

【主催】 聖籠町文化会館/NST

【出演予定】 司会:江戸家猫八

唄:さいとう武若/小沢千月/国村千鳥/菊地恵子
笛・尺八:米谷和修 尺八:米谷幸太
三味線:小山貢竜/小山竜優/小山竜太郎/小山竜香/
藤本松和/藤本松富久

鳴物:伊藤富美子 唄ばやし:新津幸子/新津美恵子
踊り:西崎 緑、西崎緑舞踊団





おかあさんコーラス

関東支部新潟県大会

4月29日(昭和の日)、「新潟テルサー」にて開催された大会で、46団体が競うなか「コーラス聖籠の杜」が見事、奨励賞を射止めました。

おめでとうございます！ますますのご活躍を期待しております。



6/18 (金)

中学校鑑賞事業

「楽しいブラスロック&カーニバル！」



会場 聖籠町文化会館 (聖籠町町民会館内)

開演 午後2時～(開場: 1時30分)

チケット発売

一般の方は先着100名様に限り鑑賞いただけます。
6月4日(金)から聖籠町町民会館で発売
小学生以下500円 大人1,000円

お問い合わせ

聖籠町町民会館 ☎0254-27-2121
(毎週月曜日は休館日です。)

7/8 (木)

小学校鑑賞事業

「ベニスの商人」…4～6年生



「あおとり」…1～3年生



会場

聖籠町文化会館 (聖籠町町民会館内)

開演

「あおとり」
午前10時(開場: 9時30分)
「ベニスの商人」
午後2時(開場: 1時30分)

チケット発売

一般の方は先着100名様に限り鑑賞いただけます。
6月4日(金)から聖籠町町民会館で発売
小学生以下500円 大人1,000円

お問い合わせ

聖籠町町民会館 ☎0254-27-2121
(毎週月曜日は休館日です。)

今月の短歌

※聖籠町短歌会の作品（平成二十二年四月）を紹介しします。

そよそよとそよめくそらにそよぐかせくらのはなびらそろりちりおり
 河川敷春日の芝で園児らにおやつ配るは新任の保母
 水仙の蕾ふくらむ庭先にしばし憩へり日光浴なり
 紅の椿ひとつが木叢より窺ひてをり名残り雪降る
 別れゆく哀歎と聞こゆ白鳥のV字編隊を北へ見送る
 彼岸会に手を合わせれば亡き夫の元気に生きよと声なき声が
 若き日に萌え出でし恋を胸に籠め躓きそうなき吾を支へる
 寒暖にためらひ咲けぬ梅花なり昨日も今日も雨に濡れをり
 アノラックをコートに着替へ外出す猫背の背中に春陽ぬくめり
 慰めの言葉もなく痛む人に他愛なきこと我は語らふ
 わび助の八分に咲きてうるはしき賜へし人は逝きて久しも
 百歳まで働き逝きし兄嫁の冷え手を摩り勞らいてをり
 白銀の着雪輝き晴れわたり機織る窓に生きゆく春が
 ゆうべより干したるGパン朝日受け湯気立ち上げて身を軽くせり
 わが狭庭土佐水木咲きてれんぎようと黄色の花で春を告げ来ぬ
 雪吊りも囲いもとかれて庭木ぎの芽吹きは早し祭りちかづく
 一帯胸に残して消えゆけり朝の目覚めに夫の笑顔は
 濃緑の椿に咲く花艶やかに小雪の舞ふも季は春にして
 22・2・22・フフおでんの日初曾孫誕生に家族温もる
 春の陽が無風の海に降り注ぐ北ゆく船の港はいずこ
 祖母も母も逝きてはるかとなりたれど偲べば身近かわれの仕草よ
 春日差すシートに妻と座を移すワンデーフリー切符に託す一日

秋山 美喜雄
 岩橋 俊三
 小野 ハナ
 小野 眞智子
 近藤 アキ
 近藤 トイ
 斎藤 経子
 渋谷 カツ子
 丹呉 ヤエ
 津野 ヨシ
 豊島 雪江
 中村 玉好
 南雲 敏美
 平野 増江
 星尾 美枝子
 本田 ヨセ
 前澤 春
 山口 正幸
 吉田 エト
 吉田 エト
 渡辺 ルリ子
 渡辺 久仁子
 阿部 昌彦

今月の俳壇

※聖籠俳壇の作品を紹介しします。平成二十二年四月の詠草

春の土耕す力鋤の先
 風立ちて仄かに匂ふ春の土
 万物の生命育てる春の土
 亡き夫の思い出多き木瓜の花
 退職の人を見送るなごり雪
 障子窓月も朧に枝の影
 春風や佐渡一望に光る海
 木の芽和へ呑み込む程に抱く匂ひ
 畑の菜の青は失せたり黄沙浴び
 天空に風のあるらし散桜
 露切つて黄昏色に煮る老婆
 置き忘れしまい忘れて日脚伸ぶ
 陽炎や片眼失ひ狭き道
 春耕や晩酌うまし妻のしゃく
 鋤振るふ肩にひとひら竹の秋

幾野 重作
 渡辺 ルリ子
 八幡 竹村
 篠原 キミエ
 石沢 敏子
 斎藤 鉄信
 高橋 秋荷
 諏訪 明子
 豊島 雪江
 長谷川 節子
 曾根 トク
 本田 ヨセ
 渡辺 テツ子
 小林 緑風
 天尾 壯一郎

6月 生涯学習・スポーツイベント情報

日	曜	生涯学習施設	スポーツ施設
6/1	火	ちいさなお話タイム (図書館内11:00~) 夜間図書館 (夜8時まで)	㊤移動あそび場教室、エアロビクス、ピラティス
2	水		㊤太極拳
3	木		㊤あそび場教室、バドミントン教室、ゴルフ教室、ヨガ教室
4	金		
5	土	(週末体験クラブ) フェンシングで遊ぼう	㊤できるDays、小学生ヒップホップ教室
6	日		第10回男子・女子ダブルステニス大会、藤寄ビーチボール大会
7	月	休館日	休館日
8	火	ちいさなお話タイム (図書館内11:00~) 夜間図書館 (夜8時まで)	㊤移動あそび場教室、エアロビクス、ピラティス
9	水	移動図書館車 (蓮小)	㊤太極拳
10	木	移動図書館車 (山小)	㊤あそび場教室、バドミントン教室、ゴルフ教室、ヨガ教室
11	金	移動図書館車 (亀小)	
12	土	(週末体験クラブ) くるくるおどろきアニメ盤 (蓮野多目的屋内運動場) 古文書に親しむ講座 (いにしえ) 移動図書館車 (藤寄・東山・亀塚児童館)	㊤フリースポーツ、できるDays、小学生ヒップホップ教室
13	日	さくらんぼの里 民謡の祭典 (文化会館)	東新潟火力発電所長杯少年少女球技大会 (野球)
14	月	休館日	休館日
15	火	ちいさなお話タイム (図書館内11:00~) 夜間図書館 (夜8時まで)	ライオンズ杯卓球大会 ㊤移動あそび場教室、エアロビクス、ピラティス
16	水		㊤太極拳
17	木		㊤あそび場教室、バドミントン教室、ゴルフ教室、ヨガ教室
18	金	中学校鑑賞事業「楽しいプラスロックカーニバル」(文化会館) (週末体験クラブ) くるくるおどろきアニメ盤 紙しばい会 (図書館)	㊤できるDays、小学生ヒップホップ教室
19	土		
20	日		せいろうちェリーサッカー大会 東新潟火力発電所長杯少年少女球技大会 (野球) 予備日
21	月	休館日	休館日
22	火	ちいさなお話タイム (図書館内11:00~) 夜間図書館 (夜8時まで)	㊤移動あそび場教室、エアロビクス、ピラティス
23	水	移動図書館車 (蓮小)	㊤太極拳
24	木	移動図書館車 (山小)、わたしの主張 (聖中体育館)	㊤あそび場教室、バドミントン教室
25	金	移動図書館車 (亀小)	
26	土	(週末体験クラブ) くるくるおどろきアニメ盤 (亀代地区多目的屋内運動場) 古文書に親しむ講座 (いにしえ) 移動図書館車 (藤寄・東山・亀塚児童館)	㊤フリースポーツ、できるDays、小学生ヒップホップ教室
27	日		東新潟火力発電所長杯少年少女球技大会 (ビーチボール)
28	月	休館日	休館日
29	火	ぐるんぱの部屋 (図書館) 夜間図書館 (夜8時まで)	㊤移動あそび場教室、エアロビクス、ピラティス
30	水	図書館月末整理日	㊤太極拳

※ 上記予定は、変更する場合があります。詳しくは、町民会館またはスポネットせいろうへお問い合わせください。
(問合せ先は、いずれも ☎0254-27-2121までお願いいたします。) ※㊤は、「NPO法人 スポネットせいろう」の略。

編集の窓から

窓から

いつの時代もブームがあります。でも昨今の「坂本竜馬ブーム」は何か少し違う感じがします。誰もが言うことですが、人の器というかスケールがケタはずれに大きいと、やはり感じます。もちろんとても真似出来ませんが、せめてコセコセしないで、大きな気持ちで過ごせたらと思います。

幕末という大枠のなかで、黒船が来航したとはいえ、藩を超えて時代を駆け抜けるなど容易でなかったでしょう。ほとんどの人にとって、今まで当たり前だったことに対して意識を変えたり前だったことにはずです。そんな中で自分が信じることをひたすら目指した、そんな姿が我々を惹きつけてやまないのでしょうか。竜馬本の文字を追っていくと、一瞬幕末の空気の中にいると感ずることがありますが、そんな気になさせる魅力が竜馬にはあります。

さて、今月号の表紙はコイのぼり。登竜門の故事を出すまでもなく、天高く翻って将来飛躍して欲しいとの願いを籠め、子どもたちに挑戦してもらいました。

竜馬も最初は子どもでした。どの子にも名前があり心があり、それぞれの可能性があります。参加してくれた子どもたちの健やかな成長を願わずにはいられません。

(M)

図書館の
仕事に挑戦!

「一日子ども図書館員」



カウンターのお仕事を初体験!



館長から任命書を受け取りました。

5月8日(土)、町の図書館では「一日子ども図書館員」を開催しました。
今回は、蓮野小学校5年生・五十嵐あいきりさん、6年生・中山愛理さん、山倉小学校6年生・齋藤鈴華さん、大澤真帆さん、岩瀬理花さんが参加し、カウンター業務や児童コーナーの装飾、しおりづくりを手伝ってもらいました。

ドキドキ...
でも楽しかった!



最後に赤いふうせんさんの紙しばい会に参加し、指導のもと、読み聞かせを体験しました。たくさんのお客さんの前で、ドキドキしながらもやりとげました。
この一日子ども図書館員が子どもたちの貴重な社会体験となり、さらに図書館をより身近なものとして感じる機会になればと考えています。



本はそれぞれ種類別に
分けられているよ。

パソコンを使う仕事も多いのですが、みんなすぐに使いこなし、テキパキと作業を進めました。
また、図書館の仕事で重要な、個人情報取り扱いや、本の分類のしくみなども勉強しました。

～一日子ども図書館員の感想から～

- 一日子ども図書館員はとっても楽しかったです。カウンターのお仕事が一番おもしろかったです。
(蓮小・五十嵐あいきり)
- 普段出来ない仕事をしたり、本のラベルのことが知れて良かったです。紙芝居会は練習したので上手に読めました。
(蓮小・中山愛理)
- 最初はドキドキして難しいかなと思ったけど、図書館員の方がやさしく教えてくれてよかったです。(山小・齋藤鈴華)
- 紙芝居会は拍子木打ちが緊張しました。本の返却や貸出も楽しくみんなと活動できてよかったです。(山小・大澤真帆)
- 本の分類表の飾り付けがとっても楽しかったです。
(山小・岩瀬理花)



一日子ども図書館員のみなさん、
お疲れ様でした!!

私の一冊

町立図書館館長 伊藤 雅彦

今回は、「大江戸仙花歴」です。石川英輔著で、転時能力をもった主人公が現代から一六〇年前の江戸に行き来し、芸者「いな吉」と出会い、生活する中で江戸時代の様子を知ることが出来るのです。当時江戸では、上流層で白米を食べていたため、ビタミン不足から「かっけ」の病がありました。主人公が、米ぬかからビタミンB成分を抽出した薬を調剤し、瀕死の店の若主人を助けるというあらすじです。

私は、この本を町図書館で手にしました。装丁の表紙には、日本髪和服姿の女性が描かれており、つい惹かれてしまいました。あまり歴史小説を手にするのが少ないですが、その日に限って、本をめぐりもせず借りました。読み始めると止まらなくなり、一気に読んでしまった本です。時計を見たら、午前1時を過ぎていました。

ところで、佐渡のトキが話題になっていますが、そのころの江戸でもトキを見ることができたと言うのですから、驚きです。また、カッコウの鳴き声を聴きに、川船に乗って行くというなんとも風流な催しがあったそうです。

石川英輔著の大江戸シリーズが町の図書館に何冊もあり、おもしろく読ませてくれました。かなわないことですが、タイムスリップができれば、どんなにすばらしいだろうと思ってしまう。